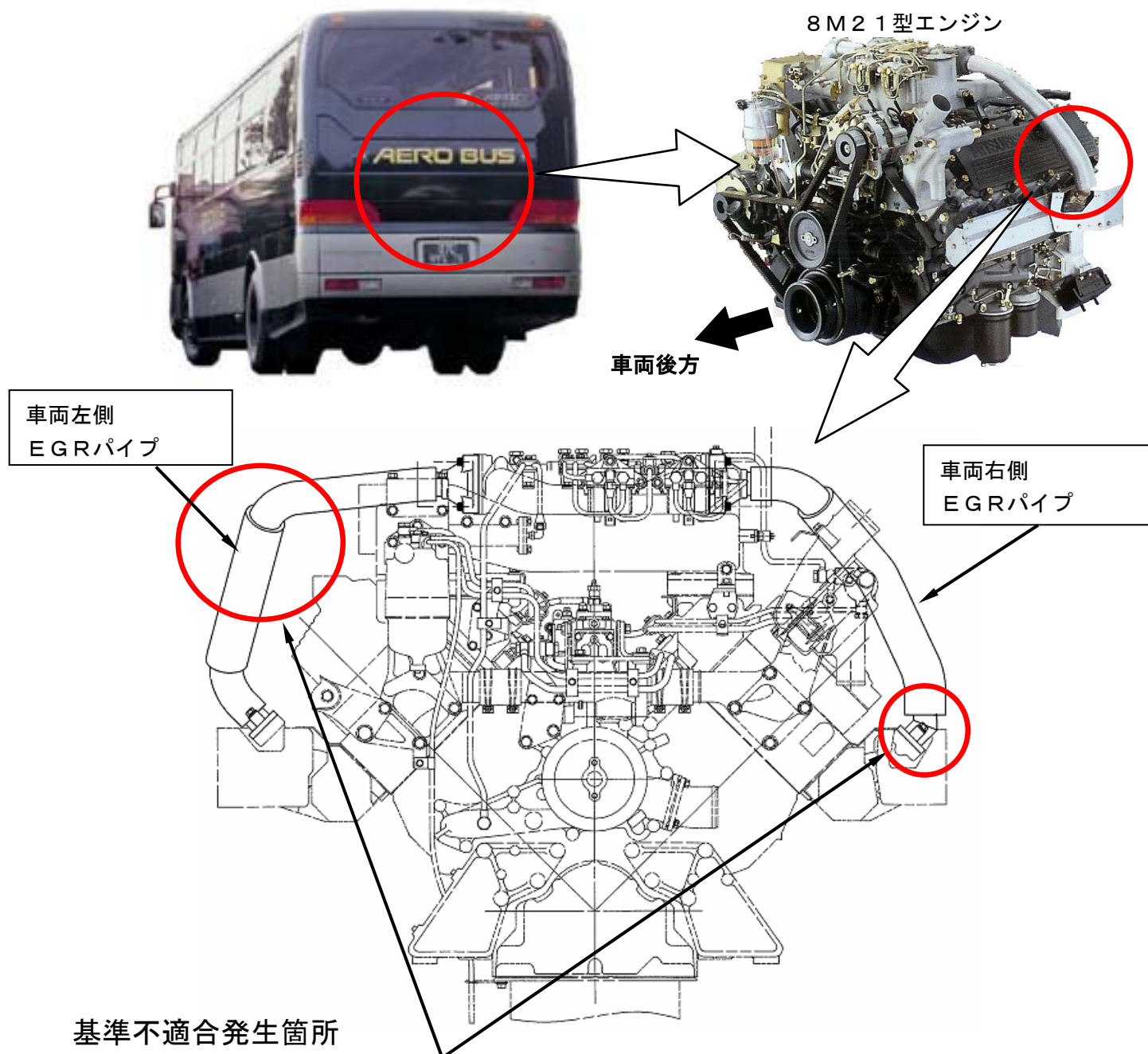


改善箇所説明図



排出ガス循環装置（EGR）のパイプの強度が不足しているため、排気ガスの熱によるパイプの伸縮やエンジンの振動等により当該パイプに亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行して騒音が増大するおそれがある。また、当該亀裂部からエンジンルーム内に吹き出た高温の排気ガスにより、エンジンルーム内に設置した火災報知器が吹鳴するおそれがある。

改善の内容

全車両、EGRパイプを対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、左後部エンジン点検リッド裏上方の見やすい位置に「HB-26」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。